

肺癌に対するサルベージ手術の安全性と有効性を検討する多施設共同後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

西暦 2007 年 12 月 1 日より 2019 年 12 月 31 日までの間に、呼吸器外科にて肺癌のサルベージ手術のため入院した方。サルベージ手術とは、放射線治療や化学療法後に遺残した病変を切除する手術の事です。

2. 研究目的・方法

原発性肺癌に対してサルベージ手術を行った症例を集積、解析することで、その安全性・有効性を明らかにすることを目的にしています。

研究期間：承認日～2024 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、診療情報、併存疾患、検査データ 等

4. 外部への情報の提供

代表機関である慶應義塾大学へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者

慶應義塾大学医学部 外科学（呼吸器）教室

専任講師 朝倉 啓介

住所：東京都新宿区信濃町 35

TEL:03-5363-3806

共同研究機関

相模原協同病院呼吸器外科

済生会宇都宮病院呼吸器外科

がん感染症都立駒込病院呼吸器外科

横浜市立市民病院呼吸器外科

川崎市立川崎病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

川崎市立川崎病院 呼吸器外科

医長 奥井 将之

〒210-0013 神奈川県川崎市川崎区新川通 12-1

TEL:044-233-5521 (代)

研究責任者：

川崎市立川崎病院 呼吸器外科

部長 澤藤 誠

-----以上